

令和5年度清水おとしより相談センター 事業計画書

1 組織・運営体制等

○組織・運営体制における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・地域住民や町会・自治会、老人クラブ、地域の企業など「おとしより相談センター」についての周知が少しずつ進んでいるが、まだ十分でない。	・町会・自治会、老人クラブ、地域の企業などに介護予防啓発や認知症普及を交えたおとしより相談センターの周知活動をおこなう。

(1) 組織・運営体制

○重点事業・目標の設定

目 標	認知症の周辺症状に起因した多問題ケースが増えている。認知症に対する地域の理解を深めるための啓発活動と、認知症サポーターやキャラバンメイトと協働した地域活動を推進していく。
重点事業 実現可能な範囲であれば複数チェック可 ※ () 内は具体的な方針を簡潔に記載	<input type="checkbox"/> 総合相談支援事業 () <input type="checkbox"/> 権利擁護事業 () <input type="checkbox"/> 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 () <input type="checkbox"/> 地域ケア会議の実施 () <input type="checkbox"/> 在宅医療・介護連携推進事業 () <input type="checkbox"/> 生活支援体制整備事業 () <input checked="" type="checkbox"/> 認知症総合支援事業 (認知症サポーターと協働し、認知症啓発活動を行う) <input type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス事業 () <input type="checkbox"/> 一般介護予防事業 ()

○研修計画 ※個人情報保護措置の研修については必須記載※

会議名	主催	開催回数（開催時期）	内容	備考
居宅支援グループ研修	法人主催	年度6回（未定）	その他（備考に記載）	ケアマネジメント研修
個人情報保護研修	包括主催	年度1回（9月頃）	個人情報保護措置に係る研修	
高齢者権利擁護研修	外部主催	1～2回	その他（備考に記載）	権利擁護に係る研修

○センターの周知計画及び夜間・早朝や休日等の緊急時における連絡体制

センター周知計画	<input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの配布 <input checked="" type="checkbox"/> 出前講座などの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> SNS・HPなどの活用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡体制（センター内）	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の連絡網の策定 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡先・窓口の周知方法（住民向け）	<input type="checkbox"/> 自動再生アナウンスによる緊急連絡先の案内 <input checked="" type="checkbox"/> 輪番制による携帯電話への転送 <input type="checkbox"/> 留守番電話の録音案件への折り返し対応 <input type="checkbox"/> 併設施設への電話転送による対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）

（2）利用者満足度の向上

○苦情対応体制の整備

Q. 苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策についてを記録しているか。

☒ 記録している （⇒ 記録の管理方法：専用ファイルに紙面で管理 ）
☐ 記録していない

○プライバシー確保のための環境整備

☒ 個人情報の取り扱いについて区の契約・法人の規定などにに基づき対応している。
☒ 相談スペースの確保を行い、相談しやすい環境を整備している。
☒ PC 端末の画面が関係者以外に見えないよう配置への配慮を行っている。
☐ その他（ ）

2 個別業務

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

○総合相談支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・一人暮らしで親族との関わりのない方や、ご本人だけでなく、ご家族にも精神面に問題があり、介入が難しいケースが多くなっている。	<p>・地域住民や民生委員など関係性を強めることで、介入をスムーズに行えるようにする。権利擁護いたばしサポートセンターや医療機関とも連携し、早期の課題解決に向けて支援できるように取り組む。</p> <p>・大型のマンションの自治会とも連携できるように働きかけを行う。</p>

○地域包括支援ネットワーク構築・実態把握

会議体	開催回数(開催時期)	内容(複数チェック可)	備考
地区町会長会議 (又は地域情報連絡会)	1回以上参加	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他()	
地区別連絡会	2回(時期未定)	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input checked="" type="checkbox"/> 事例検討会 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他()	
相談協力員連絡会	1回(時期未定)	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> 事例検討会 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他()	
地区民生・児童委員協議会	10回(原則毎月)	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他()	
出前講座等	6回以上	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他()	(開催先団体名) おでかけ倶楽部どっこいしょ
	3回以上	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他()	(開催先団体名) 南蔵院ランチ倶楽部
	3回以上	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他()	(開催先団体名) 陽ちゃんちカフェ

○地域における関係機関・関係者のネットワークの管理

把握情報	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> その他（ ）
管理方法	<input type="checkbox"/> マップ（紙） <input type="checkbox"/> マップ（データ） <input type="checkbox"/> リスト（紙） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（データ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
地域特性の把握内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町会、自治会、老人会が盛んで住民同士の顔の見える関係が築かれている一方、町会の高齢化も見られる。 ・圏域内に大型のマンションも混在し、マンションについては町内会や自治会とはまた別に関係の構築が必要となっている。

○高齢者見守り事業

	登録者の状況把握目標	把握方法	相談協力員との連携方法・時期等
ひとり暮らし高齢者 見守り対象者名簿	(新規) 100%	訪問にて状況を確認し、包括を知ってもらうことで関係性の構築を行う。	民生委員から訪問時に気になった方について相談があり、必要に応じて訪問を行い、情報を共有する。また包括からも気になる対象者について、民生委員と情報共有を行う。
	(新規以外) 90～100%	熱中症予防の注意喚起などの機会を利用し、訪問や電話にて状況を把握する。連絡がつかない方等には民生委員やケアマネに状況を確認し、実態の把握を行う。	
高齢者見守り キーホルダー	登録勧奨、普及・啓発方法		
	☑ 地域イベント参加 ☑ 老人クラブ・サロン等の訪問 ☑ 個別訪問時の情報提供 ☐ パンフレット作製・配布 ☐ センター主催事業実施時における広報 ☑ センターだよりの活用 ☑ 民生委員や関係機関との連携 ☐ その他（		

② 権利擁護事業

○権利擁護事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問型の消費者被害が圏域内に増えていて、未然に被害を防ぐための啓発活動が必要。 ・セルフネグレクト及び家族による虐待意識の無いネグレクトが多くなり、早期発見や介入が難しくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民やサービス事業者向けに消費者被害に関する講座を実施したり、民生委員等への被害状況などの情報共有をしたりする等、被害防止活動を行う。 ・介入困難ケースやセルフネグレクトなどのサービス拒否への対応について、専門職で事例検討を行っていく。

○権利擁護事業における実施事業等

会議名	会議種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
事業者交流会	消費者被害・特殊詐欺等の防止・対応	1回	主催（交流会）	ケアマネや専門職が対象
権利擁護事業普及活動 （志村地区合同）	消費者被害・特殊詐欺等の防止・対応	1回	主催（講演会）	地域住民対象
事例検討会	困難事例に係る事業	1回	主催（交流会）	

③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

○包括的・継続的ケアマネジメントにおける課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・介護支援専門員が抱える課題として、コロナ禍での入退院時の医療連携、精神疾患など多重問題での困難ケースの支援方法に苦慮しているというものがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に引き続き医療職と介護支援専門員との連携の機会を作る。 ・主任介護支援専門員と協働で、困難ケースの事例検討会や精神疾患などに関する必要な知識や制度、社会資源の理解や活用、多機関との連携について学べる研修などを企画していく。

○事業者交流会等（包括的・継続的ケアマネジメント支援における会議や研修）の開催計画

会議名	方法	開催回数（開催時期）	テーマ・内容	参加対象	備考
清水地区ケアマネ会	打ち合わせ会	2回（4月・2月）	年間の計画について	主任ケアマネジャー 包括職員	
事業者交流会	交流会	1回（6月頃）	福祉用具の説明、活用	主任ケアマネジャー ケアマネジャー 医療職	
清水地区介護事業者向け 研修	研修	1回（9月頃）	精神疾患や発達障害者の対応について	主任ケアマネジャー ケアマネジャー 介護事業者 医療職	
合同事業者交流会	事例検討会	1回（11月頃）	検討中	検討中	
事例検討会	事例検討会	1回（未定）	困難事例の介入	検討中	

④ 地域ケア会議の実施

○地域ケア会議の実施における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・各地域ケア会議などで抽出された地域課題に関して、他の会議や関係機関への情報共有や働きかけが不十分である。	・抽出された地域課題を他の会議や関係機関と共有できるようにし、専門職や地域住民の意見を織り交ぜて検討できるようにしていく。

○実施する地域ケア会議

会議名	開催回数（開催時期）	テーマ	備考
ケアマネジメント支援型地域ケア個別会議（小地域ケア会議）	1 回（5 月ごろ）	介入困難ケースの対応について	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	1 回（11 月ごろ）	志村地区 3 包括合同にて開催予定（検討中）	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	1 回（未定）	検討中	

※地域ケア会議として位置付けられている「認知症初期集中支援チーム員会議」については、7 認知症総合支援事業で記載。

⑤在宅医療・介護連携推進事業

○在宅医療・介護連携推進事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・病院内で対象者との面会が制限されるため、医療・介護関係者間での情報共有や連携が必要となる場面が増えている。 ・関係機関を参集することも難しいため、令和 4 年度に引き続き、感染症対策を講じながら話し合いや関係づくりができる機会を設ける必要がある。	・事業者交流会や事例検討会に、医療職（病院相談員や薬局、訪問看護事業所）のオンライン参加等を依頼し、情報共有や関係性の構築を行う。 ・病院主催の研修会等に参加し、知識向上に努める。

○在宅医療・介護連携推進事業における実施会議等

会議名	開催回数（開催時期）	内容	備考（連携先）
事業者交流会	2回（6月・未定）	主催（交流会）	
清水地区介護事業者向け研修	1回（9月頃）	主催（研修会）	
医療機関主催の研修や交流会	10回前後（未定）	参加（研修会）	

⑥ 生活支援体制整備事業

第2層協議体との 関わり方について	支え合い会議に定期的に参加して、生活支援コーディネーターや協議体メンバーと地域課題や情報共有を図っていく。また、イベントの協力なども行い、関係性を構築する。
第2層協議体と専門職 との連携について	地区ネットワーク会議における医療職や福祉職などと生活支援コーディネーターの繋がりや、地域リハビリテーションサービス調整会議やSC×リハ職合同大会におけるリハビリテーション専門職と協議体メンバーとの情報共有の支援を行う。

⑦ 認知症総合支援事業

○認知症総合支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイトとの連携や認知症サポーターの活動支援の充実。 ・本人ミーティングの機会を持つことができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイトの協力を募りながら、地域住民等に対する認知症サポーター養成講座を企画、実施する。 ・認知症サポーター交流会を開催し、サポーター同士の情報交換を行うことで、サポーターが出来ることを検討していく。 ・本人ミーティングの開催に向け、他の地区で実際に行われている本人ミーティングの状況などを把握し、清水包括ではどのように開催できるか検討して開催計画を立てる。

○認知症総合支援事業における実施事業・会議等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	3 回（未定）	主催（研修会）	
認知症サポーター交流会	認知症サポーターの活動支援	2 回（未定）	主催（交流会）	
認知症初期集中チーム員会議	認知症初期集中支援事業	6 回（隔月）	その他（備考に記載）	事例検討
家族会参加	認知症家族交流会支援	1 2 回（毎月）	主催（交流会）	

（２）介護予防・日常生活支援総合事業

①介護予防・生活支援サービス事業、②一般介護予防事業

○介護予防・日常生活支援総合事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・圏域から元気力測定会の会場まで距離があり、参加者が少ない ・コロナ禍において集団活動が停滞しがちであり、感染状況によって圏域内の 10 の筋トレグループが休止せざるを得ない場合もある ・地域のリハビリテーション職と連携した活動機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内のサロン、10 の筋トレグループ等でミニ元気力測定会を開催し、実施後は元気力向上手帳を活用してセルフマネジメントの推進に向けた支援を行う。 ・既存の 10 の筋トレグループや老人クラブの活動状況を把握しながら、介護予防を目的とした出前講座やミニ体力測定会を行うなど活動支援を行う。 ・介護予防プラス講座やＳＣ×リハ職合同大会（第２層生活支援コーディネーター×リハビリテーション専門職合同大会）に参加し、リハビリテーション専門職や地域の支援者との顔の見える関係づくりを行う。

○介護予防・日常生活支援総合事業における実施事業等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
チェックシート相談 ミニ体力測定会	介護予防把握事業	2回（未定） ・本蓮沼 10 の筋トレ ・どっこいしょ ・老人クラブ	参加事業における普及啓発	サポーターと連携する
10 の筋トレグループの支援	地域リハビリテーション活動 支援への協力	3回（未定） ・本蓮沼 10 の筋トレ ・すみれの会 ・東京ガーデンフォーラム	参加事業における普及啓発	出前講座 元気力測定会